

**BEENOS、世界中のアーリーステージのベンチャー企業を支援する「BEENEXT」の
総額 6000 万米ドル(約 72 億円)パートナーシップファンド、「第 1 号ファンド」に出資**

BEENOS 株式会社(東京都品川区 代表取締役:直井 聖太、以下「BEENOS」)は、この度、世界中のアーリーステージのインターネット・モバイル関連ベンチャー企業に資金、ネットワーク、経営ノウハウなどを提供し、起業家の視点で成長を支援する BEENEXT L.P. (Founder & Managing Partner: 佐藤輝英、以下「BEENEXT」) が設置した総額 6000 万米ドル(約 72 億円)のパートナーシップファンド「BEENEXT 第 1 号ファンド」に総額 500 万米ドルを出資いたします。

◆出資の背景と目的

BEENOS は、クロスボーダーEコマースをはじめとする独特な仕組みのEコマース事業と、新興国のオンラインマーケットプレイス、オンラインペイメント企業を中心とした投資・育成を行うインキュベーション事業を展開し、日本にルーツを持ったグローバルなイノベーション集団として、世界中の起業家や企業、そしてモノや情報をつなぐプラットフォームになることをミッションとしております。

その実現の一環とし、BEENOS は、当社のファウンダーで元 CEO の佐藤輝英氏が、起業家の視点で世界中の起業家を支援するために立ち上げた「BEENEXT ファンド」へ出資することといたしました。この出資を通じ、投資収益の増大の他に、これまでのEコマース関連企業以外にも投資対象領域を広げ、戦略パートナーとしてイノベーションの種を発掘し、米国や新興国における情報収集と、出資先との連携による既存コア事業の強化を図ってまいります。

◆BEENEXT の概要

BEENEXT ファンドは、日本、米国、東南アジアの国々から豊富な起業経験のある起業家個人からの出資が主となっており、世界にまたがる独自の起業家ネットワークにより、世界中のスタートアップ・アーリーステージのベンチャー企業の成長を多面的に支援することを目的とされております。

投資領域は、インターネットとモバイルに関連するあらゆる分野を対象とし、主な投資地域は、インド、東南アジア諸国、日本、米国を想定しておりますが、インターネットイノベーションの起こり得るあらゆる国を対象とされております。

ファンド名: BEENEXT L.P.

(ファーストクローズ:2015年7月)

会 社 名: BEENEXT PTE. LTD

代 表 者: Founder & Managing Partner 佐藤 輝英

拠 点: シンガポール共和国

【BEENOS 株式会社の概要】

- (1)社 名: BEENOS 株式会社(東証マザーズ:3328)
- (2)代 表 者: 代表取締役社長 兼 グループ CEO 直井 聖太
- (3)本社所在地: 東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
- (4)設 立 年 月: 1999 年 11 月
- (5)資 本 金: 27 億 25 百万円

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

BEENOS 株式会社 広報: 岡野

Tel: 03-5739-3350

Email: pr@beenos.com